

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年2月12日(2010.2.12)

【公表番号】特表2009-526487(P2009-526487A)

【公表日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-028

【出願番号】特願2008-554391(P2008-554391)

【国際特許分類】

H 04 W 36/10 (2009.01)

H 04 W 80/04 (2009.01)

H 04 W 36/36 (2009.01)

H 04 J 3/00 (2006.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 3 0 7

H 04 Q 7/00 6 0 2

H 04 Q 7/00 3 3 1

H 04 J 3/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月10日(2009.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス通信システムであって、

サービング・ゲートウェイと、

前記サービング・ゲートウェイと通信するホーム・エージェントと、

登録要求を受信し、T L V要求を含むハンドオフ要求を前記サービング・ゲートウェイに伝達するターゲット・ゲートウェイと、  
を備えており、

前記サービング・ゲートウェイは、前記要求されたT L Vを含むハンドオフ応答を伝達し、前記ゲートウェイ間ににおいてパケット・フローを開始し、

前記ホーム・エージェントは、前記ターゲット・ゲートウェイへの通信をスイッチングする、ワイヤレス通信システム。

【請求項2】

請求項1記載のシステムにおいて、前記ホーム・エージェントは、プロキシ・モバイル・インターネット・プロトコル(P M I P)を用いて、前記ターゲット・ゲートウェイと通信する、システム。

【請求項3】

請求項1記載のシステムにおいて、前記ゲートウェイは、パケット・データ・サービング・ノード(P D S N)、パケット・データ相互作動機能(P D I F)、およびアクセス・サービス・ネットワーク・ゲートウェイ(A S N G W)のうち少なくとも1つである、システム。

【請求項4】

請求項1記載のシステムにおいて、更に、前記サービング・ゲートウェイおよび前記ターゲット・ゲートウェイが、無線アクセス・ネットワーク、基地局、およびアクセス・ネ

ットワークのうち少なくとも 1 つと統合される、システム。

【請求項 5】

請求項 1 記載のシステムであって、更に、前記サービング・ゲートウェイおよび前記ターゲット・ゲートウェイは、用途特定 T L V を含む包括的プロトコル・メッセージ・フォーマットを用いて通信する、システム。

【請求項 6】

請求項 1 記載のシステムであって、更に、前記ターゲット・ゲートウェイおよび前記サービング・ゲートウェイの間で形成され、A 1 0 接続にマップされる G R E トンネルを備えている、システム。

【請求項 7】

ターゲット・ゲートウェイにおいてサービング・ゲートウェイのアドレスを受信するステップと、

T L V を含むハンドオフ要求を前記サービング・ゲートウェイに送るステップと、

前記ターゲット・ゲートウェイにおいて T L V を含むハンドオフ応答を受信するステップと、

前記ハンドオフ応答において受信した T L V コンテキスト情報を初期化するステップと、

前記サービング・ゲートウェイから前記ターゲット・ゲートウェイにトンネルをスイッチするために、前記ターゲット・ゲートウェイからホーム・エージェントにメッセージを送るステップと、

を備えている、方法。

【請求項 8】

請求項 7 記載の方法であって、更に、プロキシ・モバイル・インターネット・プロトコル (P M I P) を用いて、前記ターゲット・ゲートウェイおよび前記ホーム・エージェントの間で通信を行うステップを備えている、方法。

【請求項 9】

請求項 7 記載の方法であって、更に、コンテキスト情報を伝達するための用途特定 T L V を含む包括的プロトコル・メッセージ・フォーマットを供給するステップを備えている、方法。

【請求項 10】

請求項 9 記載の方法であって、更に、G R E キー T L V 、ユーザ ID T L V 、I P C P 状態 T L V 、P M I P v 6 移動状態 T L V 、および Q o S 状態 T L V のうち少なくとも 1 つを供給するステップを備えている、方法。

【請求項 11】

請求項 7 記載の方法であって、更に、前記 T L V コンテキスト情報を初期化した後、前記サービング・ゲートウェイから前記ターゲット・ゲートウェイにパケット処理をスイッチするステップを備えている、方法。

【請求項 12】

請求項 7 記載の方法であって、更に、前記ターゲット・ゲートウェイおよび前記サービング・ゲートウェイの間ににおいて、A 1 0 接続にマップした 1 つ以上の G R E トンネルを設けるステップを備えている、方法。

【請求項 13】

請求項 7 記載の方法であって、更に、高速ハンドオフ (F H O) インターフェースを通じて、移動局向けのセッションを維持するステップを備えている、方法。

【請求項 14】

ワイヤレス通信システムであって、

サービング・アクセス・ネットワークと、

前記サービング・アクセス・ネットワークと通信し、T L V 要求を含むハンドオフ要求を前記サービング・アクセス・ネットワークに伝達する、ターゲット・アクセス・ネットワークと、

前記ターゲット・アクセス・ネットワークへの通信をスイッチングするホーム・エージェントとを備えており、

前記サービング・アクセス・ネットワークは、前記要求されたＴＬＶを含むハンドオフ応答を伝達し、前記サービング・アクセス・ネットワークおよび前記ターゲット・アクセス・ネットワークの間のパケット・フローを開始し、

前記ターゲット・アクセス・ネットワークは、前記サービング・アクセス・ネットワークから受信したコンテキストをインストールし、パケット処理を行う、ワイヤレス通信システム。

#### 【請求項 15】

請求項 14 記載のシステムにおいて、前記アクセス・ネットワークは、パケット・データ・サービング・ノード（PDSN）、パケット・データ相互作動機能（PDIF）、ゲートウェイGPRSサービス・ノード（GGSN）、アクセス・ゲートウェイ、IPゲートウェイ、およびアクセス・サービス・ネットワーク・ゲートウェイ（ASNGW）のうち少なくとも1つと統合される、システム。

#### 【請求項 16】

ワイヤレス通信システムであって、

移動局に対しておよび移動局からの通信を提供するサービング手段と、

移動局に対しておよび移動局からの通信を提供するターゲット手段であって、ＴＬＶ要求を含むハンドオフ要求を前記サービング手段に伝達するターゲット手段と、

前記ターゲット手段への通信をスイッチングするホーム・エージェントを設ける手段と、を備えており、

前記サービング手段は、前記要求されたＴＬＶを含むハンドオフ応答を伝達し、前記サービング手段および前記ターゲット手段の間のパケット・フローを開始し、

前記ターゲット手段は、前記サービング手段から受信したコンテキストをインストールし、パケット処理を行う、ワイヤレス通信システム。